



県立笠田高等学校 ギター部 funconcert2022 part2

1月7日(土)かつらぎ総合文化会館あじさいホール AV ホールで今年度2回目の単独コンサートが開催されました。クラブ単独コンサートを始めてからは3回目のコンサートです。コロナ感染がまだ心配ではありますが、毎回のマイクの消毒等、できる限りの感染対策をギター部員が行い、会場は保護者の皆様、兄弟姉妹の皆様で満員になり、大変盛り上がりしました。もちろん一緒に歌ったり、声援等はできませんが、温かい手拍子をいただきました。今回はOB/OG枠の出演もあり、なんと顧問の先生も一緒に演奏しドラマの腕前を披露してくれました。また、今回弾き語りのコーナーでは、出演者の緊張が直に伝わってきてこちらまで緊張してしまいました。サブタイトル、「音楽で最高の1日进行曲」の観とおり、緊張、興奮、一生懸命の演奏で、出演者、観客ともに最高の一日になりました。



臨もう！と締めくくりました。
■コロナ感染防止 自分も友達も大切に！
■目標や計画を持って！
■☆がんばってるね！笠田高校生☆
～令和5年もいっしょに歩いていきましょう～



ジャンボかるた百人一首大会

1月13日(金)放課後15時45分から本校図書館において、ジャンボかるた百人一首大会を行いました。参加生徒は9名でした。本校ではかるたの取り札はB4サイズの厚紙に書かれたものを使用しています。この取り札は書道部の生徒が一枚ずつ丁寧に書いてくれたものです。いつ頃作成されて、使い始めたのかは不明ですが、長年大切に使っています。会は、藤木先生の挨拶で始まりました。読み手は3-Bの片衛衛司さんが引き受けてくれ、途中から国語科費川先生が交代してくれました。最初、緊張していた参加者は徐々にかるた取りに夢中。取り札に同時タッチした場合はじゃんけんをしました。取り札が少なくなるに従い熱を帯びてきたかるた大会、勢いあまってよく似た下の句が書かれた取り札を取ってしまうというハプニングもありましたが、会は大盛り上がりでした。
1位は取り札数29枚を獲得した3-C新井千穂里さん、2位は16枚獲得した美川裕衣菜さん、3位は取り札13枚の宮本璃音さんでした。

(生徒の感想) 3-C新井千穂里さん
初めて百人一首大会に参加させていただきました。元々百人一首が好きでよくやっていたのですが、6年ぐらゐ部活動などで出来なくてたくさん忘れてしまったので心配でした。でも久しぶりに百人一首をすることが出来て嬉しかったです。学年を越えてかるた大会をすることが出来て楽しかったです。



着こなし講座

1月20日(金)3年学年末考査の最終日に大手衣料品店の専門家にお越しいただき、着こなし講座を実施しました。出席者は4月から新社会人となる予定の3年生です。スーツの着用時の注意点、ジャケットの一番下のボタンは、はずす(男性)? スーツのメンテナンス、等教えていただきました。着こなしだけでなく、「挨拶の大切さや」「言葉遣いの大切さも」同時に教えていただき、出席者は4月からの新しい職場を想像し緊張した面持ちでした。



3学期始業式

1月10日(火)新型コロナ感染が再び拡大している状況の中、体育館での始業式を変更し、各教室のWi-Fi設備を使いリモート形式で始業式を実施しました。野川校長は式辞で、冬休み中の学習や生活は? 「一年の計は元旦にあり」メジャーリーガー大谷選手の「人生設計シート」3学期の目標、かわいいお手紙の話をしました。大谷翔平選手は現在メジャーリーガーとしてピッチャーと打者の二刀流で大活躍ですが、彼が16歳の時に「人生設計シート」を作成し、目標を実現するための地道な努力を続けていることを紹介しました。例えば「運」を味方につけるためにはどんな努力ができるのか? 「挨拶」「ゴミ拾い」「部屋の掃除」「道具を大切に」等、具体的な8つの目標を設定し取り組んでいます。彼が今でもグラウンドのゴミを拾うのは有名な話です。私たちは大谷選手ほどの緻密に計画をたて実践するのは難しいですが、「一年の計は元旦のあり」です。目標を立てて努力を継続することが大切です。「かわいいお手紙」は、NHKテレビでも紹介されましたが、昨年笠田小学校に交流事業として笠田高校生徒会+有志で、小学校2年生と3年生とダンスを通して交流しました。そのお礼の手紙をいただきましたという話です。今年ももう一校、妙寺小学校と交流する予定になっています。「光陰矢のごとし」3月まではあっという間です。3学期を次の学年の「0学期」と考えて学習や生活に

